



ヨシキポピー会の演芸



平成22年3月17日(水)ヨシキポピー会の5名の方による
歌謡舞踊、伊予万歳、安来節、そして野球拳がありました。

前半、「岸壁の母」、「あらみてたのね」で軽快な踊りの後、ご当地伊予の漫才、後半は、本格的な安来節で三味線、唄、踊りに魅了された後、本家本元の野球拳を教わりました。子を思う母の姿から、悩ましいご婦人、そして安来節では、三味線、唄まで、七変化を見せるヨシキポピー会の吉木さんは、私服はカウボーイハットが似合うダンディな方で、会はたいへん盛り上がりました。

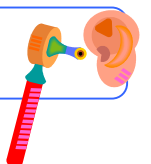
ヨシキポピー会のみなさん、ありがとうございました。

伊予之二名島扶桑太鼓

平成22年3月28日(日)恒例の伊予市から「伊予之二名島扶桑太鼓」の演奏がありました。この会は来年、30周年を迎えます。伊予市内はもとより、各地で活躍されていますが、当院では、春を呼ぶ行事として、例年3月に演奏会をしていただいています。

今年は入院されている方全員が楽しめるように病院駐車場で演奏をしていただきました。迫力ある和太鼓は、病院内だけでなく、麻生地域全体に響きました。

伊予之二名島扶桑太鼓のみなさん、ありがとうございました。





「陽光（ようこう）」桜ものがたり

ソメイヨシノに先駆けて咲く濃いピンク色の桜があります。名前をご存じですか？「陽光」桜といいます。先日キミさんが赤坂泉で恩師の石碑を見つけてとても嬉しかったという話をされました。一級下のキヨさんが私もその先生になるたんよ、見たいということで早速赤坂泉に向かいました。右の写真がその「高岡正明」先生の記念碑です。先生は、戦時中に教え子が次々と出征し



戦死したことを深く悲しみました。その教え子たちの鎮魂と世界平和を願って、25年の月日をかけて寒い国でも咲く陽光桜を作出しました。その先生の思いは日本さくら交流協会に引き継がれ、陽光桜は平和の使者として日本はもとより世界中に贈られ、毎年鮮やかなピンクの花を咲かせています。平成21年9月30日に高岡先生生誕100年を記念し、顕彰碑がここに建てられました。キミさん、キヨさんいいお話を聞かせてもらいありがとうございました。来年は、陽光の咲く時期にお花見に行きませんか？

4月イベントご案内

平成22年4月12日(月)午後2時からセンター5階にて

和楽器グループ「KAWA」

例年好評の琴、尺八に語りも入る「KAWA」が今年も来てくれます。



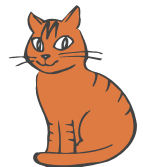
平成22年4月28日(水)午後2時からセンター5階にて

「響やまゆり会」と砥部病院中城敏院長の歌と踊りの会

カラオケの先生、水軍太鼓の代表、「人生青春」がモットーの相原ユリエ先生のグループと相原先生から熱烈リクエストのあった院長先生の歌「俵星玄蕃(三波春夫)」の構成です。

KUMAのつぶやき

今年もつくしの季節になりました。近くの田んぼにもつくし取りに行きました。またご家族やセンター長からつくしをいただき、みんなではかま取りをして、卵とじにして食べました。おいしかった!!ありがとうございました。



編集：砥部病院高齢者こころのケアセンター 相談室(文責 武田)

相談員：青木(512)・岡田(513)・武田(516)

何かお気づきの点がございましたら、ご相談ください。